

科目コード	N404
授業科目名	医療社会学
授業科目名(英文)	Medical Sociology
講義室等	2301
学科	看護学科
対象学年	4年
開講学期	後学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-1
該当コンピテンス	◎看CP-1、○看CP-2、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	種田 博之
授業の概要	「薬害エイズ」＝「輸入非加熱血液製剤によるHIV感染」とは、血友病患者に対して輸入非加熱血液製剤が使用され、HIVに感染させた「薬害」である。この講義では、「薬害エイズ」について、とくに医師-患者関係のレベルに焦点をしばって、解説をする。「なぜ医師は輸入非加熱血液製剤を投与し続けたのか」、「投与するにあたってHIVのリスクはどのように評価されたのか」などの問いに応えるかたちで、「薬害エイズ」について医療社会学の視点より説明する。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 「薬害エイズ」の経緯について説明できる。 2. リスク評価の問題点について説明できる。 3. 「告知」とはどのような行為であるのかについて説明できる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	課題レポート(100%)を主たる成績評価の手段とし、60点以上を合格とする。
教科書	とくに指定しない。
参考書	とくに指定しない。
その他	

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R6.10.1	火	I	医療社会学とは？	講義	種田 博之	1	
				予習 配付資料を読む。				
				復習 講義内容の復習。				
2	R6.10.8	火	I	「薬害エイズ」＝「輸入非加熱血液製剤によるHIV感染」の概要	講義	種田 博之	1	
				予習 配付資料を読む。				
				復習 講義内容の復習。				
3	R6.10.15	火	I	血友病とHIV/AIDSの基礎的知識	講義	種田 博之	1	
				予習 配付資料を読む。				
				復習 講義内容の復習。				
4	R6.10.22	火	I	HIV/AIDSの表象	講義	種田 博之	1	
				予習 配付資料を読む。				
				復習 講義内容の復習。				
5	R6.10.29	火	I	HIV/AIDSのリスクはどのように評価されたのか？	講義	種田 博之	1	
				予習 配付資料を読む。				
				復習 講義内容の復習。				
6	R6.11.12	火	I	治療方法がない状況における医師－患者関係	講義	種田 博之	1	
				予習 配付資料を読む。				
				復習 講義内容の復習。				
7	R6.11.19	火	I	医師と患者の適正なコミュニケーションとは？	講義	種田 博之	1	
				予習 配付資料を読む。				
				復習 講義内容の復習。				
8	R6.11.26	火	I	医療社会学のまとめ	講義	教務部長		
				予習 特になし				
				復習 前7回のプリント学習				